



図書だより 7月

令和元年6月28日
開南幼稚園 永森 加奈

絵本って楽しい!

梅雨に入り、うとうしいお天気の日が多くなりましたが、園庭の木々は青々としてきました。雨がやむと、子どもたちは元気いっぱい外で遊んでいます。園庭で発見した虫や植物を図鑑で確認しに来る子がたくさんいました。クラスごとに行く「ながもりさんのおはなしかい」では、子どもたちの興味に合わせて絵本を選ぶのが楽しみです。子どもの感性に敏感でありたいと思います。

6月から始めた年長組の、希望者向け月曜貸出しは、平均で半数の子が借りています。やはり「あらしのよるに」は1~7巻のほかにも特別編まであるので、続きが気になり続けて借りる子がたくさんいました。次に楽しみが繋がる絵本をお勧めしていきたいと思っています。

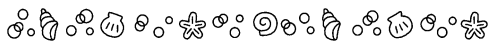
年中組からも希望がありましたので、7月から始めます。通常の貸出日の他、希望者に月曜日に貸出しをします。月曜日貸出しの本は、忘れずに水曜日までに返却してください。絵本を忘れると次の貸出しが出来なくなりますので注意してください。

7月 貸出し

貸出日	5(金)	12(金)
返却日	8(月)	16(火)



- * 返却日にお子様がお忘れないうち、声掛けをお願いします。
- * 金曜日に欠席したときは、月曜日に貸出しします。水曜日までに返却してください。
- * 終業式の日には夏休み中に読む本の貸出しを行う予定です。



「おはなししましょ!」

テーマは「“たべもの”あれこれ」。食に関する様々なことが載っている「食べ物文化」を紹介しました。子どもが楽しく、おいしく食べるようになるには、“おきる、あそぶ、たべる、ねる”の生活時間を整えることも大切です。それぞれのお子様の悩みをうかがい、絵本の紹介をしました。

“ぱれっとさんのおたのしみ会”

「ぐりとぐら」他

7月9日(火) 10:30~

ホール

読み聞かせボランティア“おはなしぱれっと”のお母様方による、おたのしみ会が行われます。子どもたちと一緒に楽しみましょう。どうぞいらしてください。

科学って……?

福音館の月刊雑誌「母の友」7月号は「かがくのとも」創刊50周年で“子どもが科学にめざめるとき”の特集でした。科学の本当のおもしろさを、科学者の方の子どもの頃のエピソードが掲載されていました。

“子どもが最初に示す好奇心を妨げないで。子どもが「これは何?面白いな」と思う芽を潰さないで。母親自身も草や花といった自然が好きな人でしたから、ニコニコして隣にいてくれたのを覚えています。”と宇宙に行った毛利衛さん。そして、今年度、教育講演会の講師で幼稚園に来てくださる、ふうせん宇宙撮影の岩谷圭介さんは“子どもの頃遊んだことすべて「科学的」でした。子どもの私は「科学である」と思うことなく、どうやったら遊びが面白くなるか、もっとすごいことになるか、たえず追究しながら楽しんでいました。幼い子どもは科学を学ばずして日々全身で体感しています。それが科学であると認知していないだけなのです。科学とは特別なものではありません。”(抜粋) 岩谷さんは郡山出身で、著書に絵本「うちゅうはきみのすぐそばに」(福音館)などがあります。講演では子どもの頃、親やお子さんとの関わりをお話してもらう予定です。お話を聞くのが楽しみになりました。



次回 7月12日(金) 12:40~13:15

テーマ 「ストレス解消方」

初めての方もお子様のお迎えついでに、どうぞおいでください